

有明山登山道の清掃

1 実施日

令和2年6月10日（水）9時50分～15時30分

2 人員

1人

3 機材

背負い式刈払機（補充燃料なし）、のこぎり

4 実施内容

林道から九十九折れ取付きまでの調査及び笹刈り

(1) 林道・登山口

令和2年8月末までの予定で砂防ダムの工事が行われているが徒歩による通過は可能である。

第1渡渉は、水が少なく。飛び石で対岸へ渡る。

(2) 登山道の状況

ア 不動滝まで

沢沿いに登り進める。両岸の登山道を沢の渡渉でつないで登る。渡渉先が不明瞭な場所はマーキングを追加した。

沢の石は浮石が多い。大丈夫と思って乗ると崩れたり、滑ることがある。

登山道には笹が繁茂し道が不明瞭な部分があり、笹刈りを実施した。



イ 不動滝周辺

滝手前に倒木あり。進行方向が分かり辛いのでマーキングを確認して歩を進めること。

滝の下流を右岸から左岸に向け登りながら渡渉する。滑り易いので注意が必要。

滝上部は笹が繁茂しているため笹刈りを実施した、道を失わないように注意が必要。



不動滝手前の倒木



不動滝

ウ 九十九折れ取付き

取付き手前に倒木あり。進行方向が分かり辛いのでマーキングを確認して歩を進めること。

取付き部分に案内の黄色の看板が設置されている。

補助用のトラロープがある。



取付きの看板

エ 九十九折れ

笹は道上に生えているものは少ないが、周囲のものが道を覆っていて道が分かり辛い。道を見失いやすい。

(3) 全体をとおして

道の脇から伸びている笹が道を覆い道が分かり辛いところが増えている。登山道を見失わないためには足元の注視が必要。

九十九折れの笹刈りが完了していないので道を見失うおそれがある。

登山に際し、地形図、GPS等によるルートファインディング要素を整える必要あり。